

スマホ向けサマリ版

2026年12月期 第2四半期

決算説明資料

1

2026年12月期 2Q連結業績ハイライト

2Qとして過去最高を達成
各種先行指標も堅調に推移

売上高

13.5 億円

前年同期比
+ 10.2 %

営業利益

4.0 億円

前年同期比
+ 49.4 %

当期純利益

2.7 億円

前年同期比
+ 54.9 %

転貸戸数

59,580 戸

前年同期比
+ 17.2 %

法人企業数

4,228 社

前年同期比
+ 9.3 %

主要サポート数

555 万件

前年同期比
+ 15.0 %

連結業績サマリー

(単位：百万円)	2Q			累計		
	FY26 実績	FY25 実績	増減率	FY26 実績	FY25 実績	増減率
売上高	1,350	1,224	+10.2%	2,894	2,471	+17.1%
不動産会社向けサービス	536	588	▲8.8%	1,242	1,154	+7.6%
法人企業向けサービス	730	548	+33.1%	1,464	1,129	+29.7%
引越会社向けサービス	83	87	▲5.0%	186	188	▲1.0%
売上総利益	1,005	873	+15.1%	2,132	1,828	+16.6%
不動産会社向けサービス	293	288	+2.0%	664	631	+5.3%
法人企業向けサービス	641	508	+26.1%	1,310	1,038	+26.2%
引越会社向けサービス	70	77	▲8.4%	158	159	▲0.7%
販売管理費	600	602	▲0.3%	1,192	1,276	▲6.6%
営業利益	404	271	+49.4%	940	552	+70.2%
経常利益	407	271	+50.1%	945	553	+70.9%
当期純利益	279	180	+54.9%	649	364	+78.2%

2Qサービス別ハイライト

	前年同期比	概況
売上	+ 10.2 %	法人企業向けサービスが成長をけん引。 2Qとして過去最高を達成。
営業利益	+ 49.4 %	1Qに続き、AI活用と生産性向上で構造的な人件費の圧縮が増益に寄与。 利益についても2Qとして過去最高を達成。

	売上高 前年同期比	概況
不動産	▲ 8.8 %	一部取引についてグロス計上からネット計上へ会計処理を変更したことによるもの。 売上総利益は改善されており、ユーザー数・単価も増加。
法人	+ 33.1 %	ユーザー数、単価ともに大きく増加。 新規獲得戸数も計画通り順調に進捗。
引越し	▲ 5.0 %	副商材などサービス利用数は増加しているものの前年同期比は減少。

通期業績の見通し

営業利益は計画を上回る可能性 不確定要素を見極め、通期予想は据え置き

営業利益は計画を上回る可能性が高いと認識する一方、下期での戦略投資の判断など一定の不確定要素が残存します。
これらの動向を慎重に見極めた上で、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

売上高

通期予想比：少しショートする可能性

上半期累計（実績）

28.9億円

前年同期比 +17.1%

上半期は法人企業向けサービスが牽引し前年同期比＋17.1%と好調に進捗。一方、不動産会社向けサービスで計上科目の変更による減少も発生。そのため、通期予想の売上高に対しては少し届かない可能性を認識しています。

営業利益

通期予想比：上振れの可能性

上半期累計（実績）

9.4億円

前年同期比 +70.2%

AI活用による販管費のコントロールと法人企業向けサービスの伸長により前年同期比＋70.2%と大幅増益。通期予想に対しては計画を上回る可能性が高いと認識しています。

当期純利益

通期予想比：堅調に推移

上半期累計（実績）

6.4億円

前年同期比 +78.2%

営業段階の増益がそのまま利益に波及し前年同期比＋78.2%。通期予想に対して堅調に推移し、営業利益の上振れに応じて増加する可能性があると認識しています。